

(様式4)

記入例

提出時に記入例は削除してください。

助成金活動報告書

(令和7年度 地域の子どもの福祉のための助成事業)

必ずご記入ください。

提出日 〇〇〇〇年 〇月 〇〇日

■団体について

(ふりがな) 団体名	とくていひ えいり かつどうほうじん まるまるまるまる 特定非営利活動法人 〇〇〇〇
代表者名	役職名 理事長 氏名 (ふりがな) 〇〇〇〇 〇〇〇 ●● ●●
所在地	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 神戸市〇区〇〇通3-1-32 TEL: (△△△) ●●●-〇〇〇〇 FAX: 同上 E-mail: tiiki@with-kobe.or.jp URL: http://www.with-kobe.or.jp 本助成に関する問い合わせに対応いただける方の情報をご記入ください。
連絡責任者名	氏名 (ふりがな) ●●●● ●●● 職員 〇〇 〇〇
連絡責任者 連絡先	TEL: (△△△) ●●●-〇〇〇〇 FAX: 同左 携帯: △△△-〇〇〇〇-●●●● E-mail(PC): tiiki@with-kobe.or.jp 〒 - 施設所在地と同じ

本会からのメールを確認できるアドレスをご記入ください。

■助成金の活用

助成額	20 万円 (千円単位は切り捨て)
精算額	20 万円 (千円単位は切り捨て)
返還額	0 万円 (千円単位は切り捨て)

極力返還がないように配分金の活用をお願いいたします。

■活動内容について

事業名	誰のための何の事業か分かるよう簡潔に記入 〇〇の課題を抱える子どものための支援
事業の目的	事業を通じ実現を目指すことを記入 〇〇、〇〇等、複合的な課題を抱える子どもが増加している。そのような子どもが安心して通える家庭でも学校でもない第3の居場所づくりを行い、安心な場を提供し、複合的な課題の解消とともに、子どもたちの〇〇や〇〇に繋げることを目的とする。

事業で支援した 対象と人数	支援の対象者を記入 〇〇や〇〇等、複合的な課題を抱える子ども 年齢層：小学生、中学生、高校生 (その他) 虐待、ヤングケアラー、ひとり親世帯など
	支援した対象者の人数を記入 〇月〇日 〇名 〇月〇日 〇名 〇月〇日 〇名
具体的な実施事業 報告	具体的な事業実施報告を記入（活動時期、内容、実施回数、活動の成果等） 活動場所：〇〇センター（住所：〇〇区〇〇町〇〇1-1-1） 活動時期：毎週〇曜日 〇時～〇時 実施回数：年間概ね〇回 支援体制：職員〇名、スタッフ〇名、ボランティア〇名/1回につき 活動内容：（１）相談受付・支援 居場所に通う子どもたちの相談等の支援をおこなうこと に、将来について共に考える。場合によっては適切な支援機関に繋いだ。開催日 別紙参照 （２）研修の開催（R7年実施済み分含む） 関係者等の資質向上のための研修を開催。 開催日：〇/〇、〇/〇、〇/〇…別紙参照 （３）学習支援・進路相談 開催日 別紙参照。 助成金を活用して、必要な支給物資（別紙購入一覧参照）の購入や地域住民向けの子どもたちの見守りへの働きかけを行うような研修の機会や居場所に通う子どもと居場所卒業生が交流できる機会を設定した。研修等の参加者向けのアンケートでは「今後も取り組みたい・活動に参加したい」等の意見もあり、支援者の数も増え支援の充実に繋がっている。 また、学習支援、進路相談では子どもたちが安心して支援者と関わることができ、将来について考える機会を提供できた。 今後も参加者の自立した生活を目指してこの事業に取り組んでいきたい。
寄付者への メッセージ	この助成によって活動した人の声や活動によって伝えられた方の声を記入 本助成事業の目的である子どもの貧困や虐待防止の活動を促進することにつながったことが寄付者に伝わる報告内容をご記入ください。

【留意事項】

■活動する人や活動の中身がわかる写真を貼付してください。※データ提出

- ・備品を購入した場合も、購入したものをどのように活用しているかがわかるものを選んでください。

※ご本人の了承を得た写真や特定できないように加工した写真をご提出ください。

■子どもたちからのお礼状や活動のようすをまとめたレポートなどをご提出いただけるようご配慮ください。 ※原本を郵送で提出

- ・子どもたちからのメッセージや写真などは、寄付をいただいた企業職員へ回覧されるため、可能な範囲でご協力をお願いします。

■提出期限：令和8年3月31日（火）必着